

和泊町立和泊小学校 公開研究会

令和5年1月31日(火)

【研究主題】

「自ら考え、伝え合う子供を育てる指導の在り方」

1 主題設定の理由

自分の考えがなかなか出てこない子供、恥ずかしさや自信の無さから考えを伝えられない子供、授業で学んだことを振り返ることが苦手な子供が自信をもって自ら考えたり、伝え合ったりする姿になることを目標に研究主題を設定した。

2 自ら考える子供・伝え合う子供とは…

- 「自ら考える」子供とは、子供が考える目的や必要感を意識しながら、自分のもっている知識や技能を活用して、課題を解決できることと捉える。
- 「伝え合う」子供とは、子供たちが課題について考えたことを聞き合ったり、話し合ったり、教え合ったりすることができることと捉える。

3 研究の視点

研究の視点

- ① 見通しのもとせ方の工夫【目標の明確化】
 - ⑦ 前時を振り返らせる手立て
 - ⑧ 本時の見通しをもたせる手立て
- ② 山場の工夫【山場の工夫】
 - ⑦ 子供が自ら考えるための手立て
 - ⑧ 自らの考えを述べたり、他者の意見を聞いたりするための手立て
- ③ まとめ・振り返りの工夫【確かめ・見届け】
 - ⑦ 自分の言葉でまとめを書くための手立て
 - ⑧ 習熟度・定着度を高めるための手立て
- ④ 学習環境の工夫
 - ⑦ ICT機器の効果的な活用
 - ⑧ 学習支援員との連携

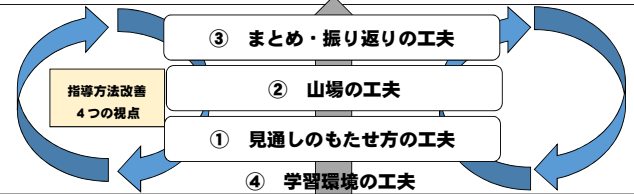
4 研究構想

【学校教育目標】

「自ら学び、心豊かにたくましく生き抜く和泊小の子供を育てる。」

【本研究における目指す子供像】

- ① 自ら課題解決に向けて、見通しをもつことができる子供
- ② 自ら考えを述べたり、他者の意見を聞いたりすることができる子供
- ③ 自らの言葉でまとめを書くことができる子供



【研究主題】「自ら考え、伝え合う子供を育てる指導の在り方」

5 令和3年度研究の実際

研究の視点1 見通しのもとせ方	研究の視点2 山場の工夫	研究の視点3 まとめ・振り返りの工夫	研究の視点4 学習環境の工夫
2枚の色板をどのようにしたらこの形ができたかな？ 2つ並べたよ。 横に繋げたよ。 【第1学年 算数科「かたち2」】	2人が工夫している点はどこかな？ 強弱や笑顔 【第5学年 外国語科「What would you like?」】	今日の学習で使った考えが使えるようだ。 【第3学年 算数科「あまりのあるわり算」】	普通選挙や差別をなくす運動が始まったよ。 【第6学年 社会科「世界に歩み出した日本」】

6 令和4年度研究の実際（「和泊スタンダード」をもとにした授業実践）

【共通実践事項】	見通しのもとせ方の工夫	山場の工夫	山場の工夫、まとめ・振り返りの工夫
	最初は1人ずつ発表をしていきます。 【第4学年 国語科「事実を分かりやすく報告しよう」】	私はここに引いたよ。だってね… 【第1学年 国語科「せつめいする文しよを読もう」】	どうして行けるの。 自分が御家人だったら戦に行くかな。 【第6学年 社会科「元の大軍がせめてくる」】

7 授業風景

2年 国語科	3年 算数科(い組)	3年 算数科(少人数)	3年算数科(なかよし1組)	5年 社会科	6年 外国語科

8 分科会風景

2年 国語科	3年 算数科	5年 社会科	6年 外国語科

〈公開研究会に参加された先生方の感想〉

- 研究冊子が分かりやすかったです。4つも授業を公開していただきました。勉強になりました。
- 授業をされた先生方はもちろん、発表準備などをされた先生方も一丸となつての取組がなされていたように感じます。
- 2年間の研究や準備、発表等お疲れさまでした。学びのあるとても良い会でした。学ばせていただいたことを自分の教育活動に少しでも生かしていきたいと思っています。